

～人気の毎月分配型！ 2銘柄取扱開始～
投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、4月9日（月）約定分より、投資信託2銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取り扱い銘柄数は78銘柄となります。

また、当社では1月29日（月）～4月27日（金）15：00までの期間中に楽天証券が指定する投資信託をお買い付けいただいたお客様の中から毎月抽選で50名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントする「投資信託ビッグチャンスキャンペーン」を実施いたしております。当該銘柄は、キャンペーン該当商品に追加されます。

背景と目的・狙い

投資信託で、分配金を毎月出す商品に個人マネーの流入が加速しています。2007年3月末の毎月分配型の投資信託の残高は29兆4千億円となり、前年同期末から10兆円（51%）増加しています。また、銘柄数も318本に膨らんでいます。

この背景には、月々受け取れる分配金が、団塊世代をはじめ、高齢層が金融商品を購入する際のポイントのひとつになっていることがあげられます。「年金のほかにも毎月自由に使えるお金が欲しい」という高齢者のニーズに合った商品という点で、顧客のニーズと商品性が一致しています。

当社では、現在9銘柄の毎月分配型の投資信託を取り扱っており、今回の追加で11銘柄となります。国内外、投資対象等それぞれ異なった毎月分配型投資信託を取り扱うことにより、お客様の多様なニーズにこたえてまいります。

QUICK・QBR調査による。

投資信託の特徴について

「世界三資産バランスファンド（愛称：セッション）」

1. 世界各国の債券・株式・REITの三資産を実質的な投資対象とし、これらの資産に各々7:2:1の割合で投資します。
2. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
3. 毎月決算を行ない、原則として安定分配を行ないます。
（設定・運用 野村アセットマネジメント）

「DIAM 高格付インカム・オープン・毎月決算コース（愛称：ハッピークローバー）」

1. 実質的に高格付資源国の公社債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
2. 比較的高金利の期待できる「資源国」に投資します。
3. 投資対象となる公社債は、国債を中心に信用度の高いAA格以上の格付けを取得しているとともに、流動性の高い銘柄とします。
4. 主な投資対象国は、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ノルウェーです。
（設定・運用 興銀第一ライフ・アセットマネジメント）